

企業・団体

西日本電信電話株式会社

事業

大阪府 和泉市様 安全なまちづくり推進事業

概要

子育て世代の転入・定住を促進するためには、子どもが安心して生活できる環境整備や防犯意識・知識の向上が重要であることから、小学校高学年の児童を対象として、防犯教室、まち歩き、地域安全マップづくりといったワークショップを実施し、子ども自身が犯罪の起こりやすい危険な箇所や犯罪が起こりにくい安全な場所を把握、認識することにより、防犯意識の向上を図っていく。

- ① 児童への防犯レクチャーの実施
- ② 校区内の危険箇所確認
- ③ 校区内の危険箇所情報に基づいた防犯マップ作成補助
- ④ 防犯マップの印刷、製本
- ⑤ 意識調査の作成・実施・集計及び結果報告書の作成

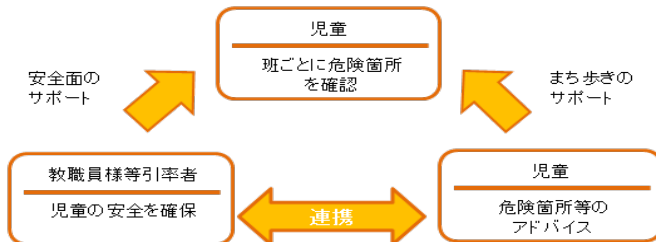
イメージ図

ワークショップの流れ

項目	所要時間	内容	担当	
①児童への防犯レクチャーの実施	挨拶	教職員様等による開会のあいさつ	教職員様	
	ワークショップ説明	ワークショップ全体の流れに関する説明	NTT西日本	
	防犯レクチャー	専門知識を有した者から防犯に関するレクチャー	NTT西日本	
	グループ役割分担確認	まち歩きの際の役割分担	教職員様	
②危険箇所確認	まち歩き	60分	まち歩きを実施し危険箇所の確認	教職員様 NTT西日本
③防犯マップ作成補助	まち歩きの意見交換会・情報の集約	60分～90分	まち歩きの結果共有・意見交換	NTT西日本
	防犯マップの作成		話し合いながらマップにまち歩き結果を記入	NTT西日本

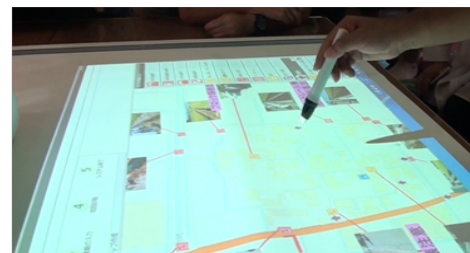
危険箇所確認(まち歩き)

各班で役割分担を行った上で、各班毎に、学校と調整ルートでまち歩きを行います。防犯レクチャーでレクチャーした内容を基に引率者、児童、NTT西日本メンバーにて危険箇所を確認しながら、まち歩きを実施し、危険箇所について学びます。



マップ作成(補助)

ハザードマップシステムを活用し、まち歩きにて発見した情報を電子地図にプロット



効果・成果

- ① 和泉市内の小学校 21 校を対象に、ワークショップを開催。
- ② 児童とまち歩きを実施、防犯マップを作成することによる防犯意識の醸成。
- ③ 作成した防犯マップは各小学校の児童に配布。
- ④ 本事業の実施にあたり、地元企業を活用。

担当部署

西日本電信電話株式会社 (大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪7F-C14F)
担当者: ビジネス営業本部 クラウドソリューション部 地域 ICT 推進担当 植本・中谷
Tel:06-6469-4106 e-mail : bousai-sys@ml.hq.west.ntt.co.jp